

## 急報

解体業者の皆さんへ

JARP 2017.1 A-1624

# エアバッグのリコール届出が行われました!! 対象エアバッグの取外回収をお願いします

平素は、エアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。

さて、今般2017年1月19日付にて以下メーカーの一部車両において、リコール届出が行われました。つきましては、以下「2.確認手順」に従い、対象車台のリコール対策済みであるかご確認頂き、対策未実施の車台は取外回収をお願いいたします。

## 1.対象車両

メーカー名	対象車両	部 位	対策済ステッカー番号
本田技研工業(株)	平成12年～24年生産の フィット、フリード、フリードスパイク、フィット シャトル、ストリーム、シビックフェリオ、インサ イト、インサイトエクスクルーシブ、エリシオン、 エリシオンプレステージ、アコード、アコードツア ラー、インスピア、レジェンド、FIT EV、FCX クラリティ の一部車両	助手席	<u>3972</u>

リコールの詳細内容、対象車台の範囲については、以下のHPにてご確認ください。

＜国土交通省 HP＞<http://www.mlit.go.jp/jidosha/recall.html> (H29/1/19)

＜ホンダ HP＞<http://www.honda.co.jp/recall/> (H29/1/19)

＜自再協 HP＞<http://www.jarp.org/> (H29/1/19)

## 2.確認手順

### 【確認①②③】

#### 対象車両の確認

「解体工程 1.1 使用済  
自動車/解体自動車の  
引取報告」／「車台詳  
細情報」画面

### 【作動①②③】

#### 通常通り作業

#### (車上作動処理可)

#### ステッカー

有り

#### 【確認④】

#### 対策済ステッカー番号

**3972**

#### の確認

### 【作業①②】

#### 《助手席》

#### エアバッグ

#### 取外回収

自動車再資源化協力機構（自再協）

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: [info@jarp.org](mailto:info@jarp.org)

## <確認方法・移動報告画面>

### [確認①]対象車両の確認

#### ◆1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告(解体工程)

解体工程 > 使用済自動車/解体自動車引取報告 > 情報管理センターへの報告 (JPRS3100)

[メニューに戻る]

##### 1. 引取実施事業者(自社)情報

事業所コード 123456789012 事業者/事業所名 [詳細] ○○解体 ●●●営業所

##### 2. 引取対象車台の一覧

該当車台は10件です

[前ページ] [次ページ] [1 ページ] [最新の一覧取得] 表示件数 50件 [並び替え] [引渡報告日(昇順)]

引渡報告日	引渡元事業者/事業所名	車台番号	型式	車名	※参考 加工類 装備	エアバッグ類 処理対象選択		引取報告 対象選択
						自社 処理	次業者 処理	
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	[詳細]	ABCDEFGHIJ	通常車台	有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	[詳細]	ABCDEFGHIJ	一時停止車台	有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所	123456789012	[詳細]	ABCDEFGHIJ	特定車台	有	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

### [確認②]対象部位の確認

#### ◆車台詳細情報画面(解体工程)

##### 1. 車台情報

###### ◆車台基本情報

1) リコール対象部位は背景色が「オレンジ」で表示されます

オレンジ表示されている車台の「詳細」から車台詳細情報を開き、リコール対象部位・対策済ステッカー番号をご確認ください。

###### ◆車台装備情報

フロンティアクロス  
エアバッグ類  
フロントエアコン  
装着物区分

2) リコールについての「メーカーからのお知らせ」に対策済ステッカー番号が表示されます。

### [確認③]処理方法の選択の確認

#### ◆1.10 処理方法選択画面(解体工程)

##### 2. 処理対象車台の一覧

(注) エアバッグ類の一部を「取外回収」し一部を「車上作動処理

該当車台は162件です

[前ページ] [次ページ] [1 ページ]

引取報告日	車台番号	型式
2016/03/29	0001-000001	[詳細] X-XXXXX シャツメイ
2016/03/29	0001-000001	[詳細] X-XXXXX シャツメイ
2016/03/28	0001-000001	
2014/12/23	0001-000001	
2014/12/22	0001-000001	
2013/05/18	0001-000001	[詳細] X-XXXXX シャツメイ 本田技研工業 株式会社

##### 【車上作動契約がある場合】

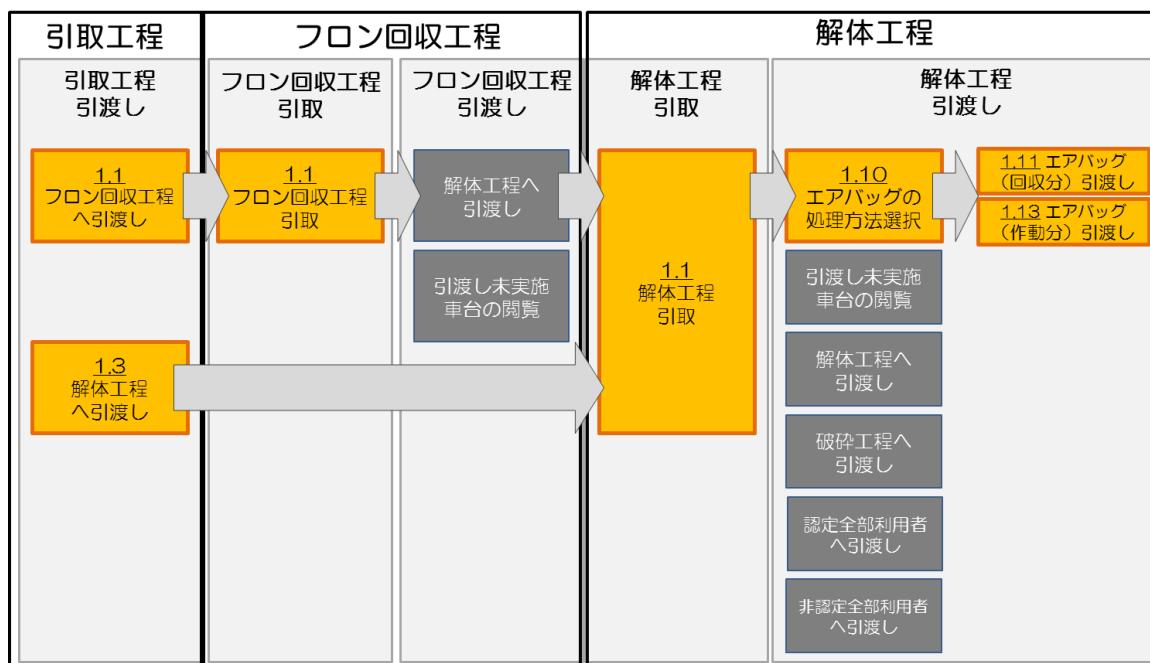
リコール対象部位を取外・それ以外の部位を作動している場合、「取外」「作動」の両方にチェックをして処理選択してください

間違いなく処理選択されているか必ずご確認ください。

なお、「1.11 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告」「1.13 エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告」でもオレンジ表示が確認できます。

### 【参考 1】オレンジ表示確認画面範囲

解体業者の方で、引取業とフロン類回収業を兼任されている事業所は、引取工程の引渡報告画面、フロン類回収工程の引取報告画面においても、リコール対象車台のオレンジ表記がされるようになっています。



自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面をご確認ください。また特別費用支払対象車両は、解体工程でオレンジ表示されているリコール対象車台となります。

## 〔参考2〕引取工程・フロン類回収工程での確認

## ◆引取工程の使用済自動車の引渡報告画面(解体業者兼任限定)

引取工程【1.1 フロン類回収業者への使用済自動車の引渡し報告】【1.3 解体業者への使用済自動車の引渡し報告】画面にてリコール対象エアバッゲン類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。

4.引取報告済車両の一覧		前ページ	次ページ	1 ページ	最新の一覧取得	表示件数 50件	並び替え	引取報告日(昇順)
引取報告日	車台番号	型式	車名	プロン類 種別	※参考 ITN「A」類 登録	備考情報	引渡報告 対象選択	
2013/04/25	SD04AT-501026	U-S02AT <small>詳細</small>	マツダ	HFC	無		<input type="checkbox"/>	
2013/04/25	UF0721-004577	U-E02F1 <small>詳細</small>	トヨタ	HFC	有		<input type="checkbox"/>	
2013/04/27	CT51S-604						<input type="checkbox"/>	
2013/04/27	JAA-1327						<input type="checkbox"/>	

リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

※自動車メーカーが実施するリコール車両の追加及びリコール対策済み車台の削除により、背景色の「オレンジ」表示は点灯・消滅することから、必ず解体工程の引取報告画面を確認ください。

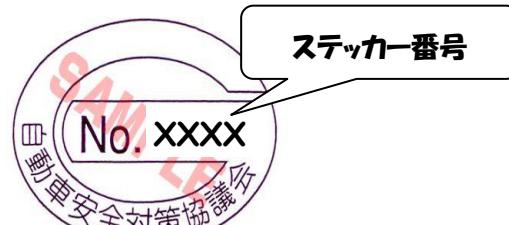
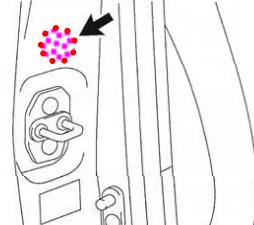
#### ◆フロン類回収工程(解体業者兼任限定)

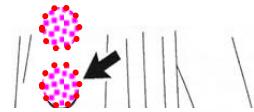
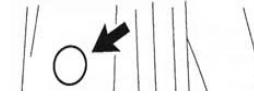
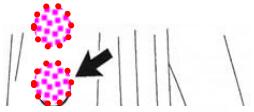
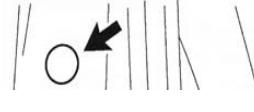
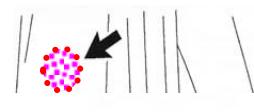
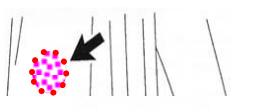
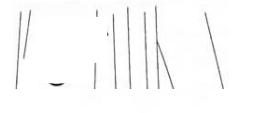
フロン類回収工程【1.1 使用済自動車の引取報告】画面にてリコール対象エアバッグ類装備車両の背景色が「オレンジ」で表示されます。

2. 引取対象車台の一覧										▼		
該当車台は7件です		前ページ		次ページ		最新の一覧取得		表示件数	50件	並び替え	引渡し報告日 (昇順)	▼
引渡し報告日	引進元事業者／事業所名	車台番号	車名	車種	車色	フロン類	フロント類	※参考	マガジン	引渡し報告	対象選択	
2013/05/13	自動車リサイクル事業所									<input type="checkbox"/>		
2013/05/16	自動車リサイクル事業所									<input type="checkbox"/>		
2013/05/16	自動車リサイクル事業所	<a href="#">詳細</a> XXXX-XXXXXX	<a href="#">詳細</a> X-XXXX	シャメイ		乗用車等	HFC	有	<input type="checkbox"/>			
2014/12/23	自動車リサイクル事業所	<a href="#">詳細</a> XXXX-XXXXXX	<a href="#">詳細</a> X-XXXX	シャメイ		乗用車等	GFC	有	<input type="checkbox"/>			
2016/03/14	自動車リサイクル事業所	<a href="#">詳細</a> XXXX-XXXXXX	<a href="#">詳細</a> X-XXXX	シャメイ		乗用車等	GFC	有	<input type="checkbox"/>			

#### 【確認④】対策済ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台については、以下の内容にて確認いただき、リコール未対策の場合には、必ず取外回収を行い、作業①②に従って指定引取場所に引き渡してください。

対策済ステッカー（例）	貼付場所
<p>必ずステッカー番号を確認してください。</p> 	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカ一付近に貼付されています。</p> 

リコール対策済み		リコール未対策	
<p>複数枚</p> <p>該当する全てのステッカーを貼付</p>  <p><b>例①</b> 「3456」ステッカーが貼付されている</p> 	<p>該当する全てのステッカー貼付</p>  <p><b>例④</b> 「3456」ステッカーが貼付されていない</p> 	<p>1枚</p> <p>最新ステッカーを貼付</p> <p><b>例②</b> 「3456」ステッカーが貼付されている</p>  <p><b>例③</b> 「3456」以上(例: 3457)ステッカーが貼付されている</p> 	<p>最新ステッカーを貼付</p> <p><b>例⑤</b> 「3456」以前(例: 3455)ステッカーが貼付されている</p> 
<p>なし</p>	<p><b>例⑥</b> ステッカーが貼付されていない</p> 		

(注) 車両によってリコール対策済ステッカーの貼付方法が異なりますのでご注意ください。

## 【作業①】リコール対象エアバッグの取外し回収、分解

リコール対象のエアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解

したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。

	正しい性状	誤った性状
運転席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフレータ状態まで分解</li> <li>・ハーネスを5 cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむき撲り合わせてショート</li> </ul> 	<p>分解不十分 (付属品がついている)</p> 
助手席		

## 【作業②】梱包

取り外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「全桁の車台番号（※）」を書いた荷札を付けてください。

その際、荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。

（※）指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の全桁記入をお願いします。



万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上  
速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

## 補足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業をお願いいたします --

### 作動 1. リコール対象外のエアバッグ類を車上作動処理し、実績を記録してください。

- ☞ リコール対象のエアバッグを取り外した後でも一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。

#### 《安全作業の一例》

① ドアを閉め、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止

② 通電時の距離(5m以上)を確保するとともに遮蔽物を設置。作業者は遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。

③ 通電時のヘルメット着用

④ 通電時の周囲への声かけ。車台の周囲に人がいないことを確認してください。



※車上作動処理実施後、出火、異常な煙・臭いがないことをご確認ください

- ☞ また、車上作動処理実施の際、インフレータ等が破断し部品が車外に飛散する事象が稀に発生している為、従来の安全作業に加え、以下の対策実施を推奨します。

Ⓐ ハンドル位置を下げる、運転席のヘッドレストを最下部まで下げる、シートを前方に引き出すとともに前に倒す。

ハンドルの向きを下げる、シートを前に倒すことで、運転席側のインフレータ等の車外への飛散を抑えることを期待。



Ⓑ フロントガラスに毛布を置き、その上にカバーをかける

毛布をかけた上に更にカバーをかけることで、飛散防止効果を期待。



Ⓒ ボンネットを開ける

ボンネットを開いた状態で通電することで、インフレータ等の車外前方への飛散を防ぐことを期待。(ポップアップボンネット付車台を除く)



- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。  
(備考欄に「リコール対象部位(例:助手席)は取外回収」と記入)

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳				2010年10月度 1頁	解体業者名: ○○解体△△工場
① 事務所管理欄 (1)		② 作業場管理欄		③ 事務所管理欄 (2)	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方法	解体業者名
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	<input type="radio"/> 個別 <input checked="" type="radio"/> 一括	○○解体△△工場
2					
3					
4					

作動処理した個数を記入

例：助手席を取外  
回収した旨を記入



## 作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

- ☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

## ① (解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択)

② [解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告] は、回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	引渡報告	非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカー
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	引渡報告	エアバッグ類（取外回収）の引渡報告
1.12	引渡先確定済荷姿の一覧	
1.13	引渡報告	エアバッグ類（車上作動処理）の引渡報告

「回収」と「作動」の両方にチェックします。

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡し報告は必要ありません。

### 作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡し報告日を記入

- ☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

エアパッケ類 車上作動処理 管理台帳				2010年10月度 1直				解体業者名:○○解体△△工場	
No.	① 事務所管理欄 (1)		② 作業場管理欄			③ 事務所管理欄 (2)		備 考	
	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式	処理個数	確認者	エアパッケ類移動報告引渡日		
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○ 個別	3	環境太郎	11/1 △△解体	10/3	助手席(リコール)は取外回収
2			/					/	
3			/					/	
4			/					/	

## 参考

### 本田技研工業(株) 助手席エアバッグ リコール対象車両一覧

(12M) フィット/フィット ハイブリッド



(01M) フィット



(12M) フリード/フリード ハイブリッド



(12M) フリードスパイク  
/フリードスパイク ハイブリッド



(12M) フィット シャトル  
/フィットシャトル ハイブリッド



(00-02M) ストリーム



(00M) シビックフェリオ



(12M) インサイト  
/インサイトエクスクルーシブ



(12M) エリシオン



(12M) エリシオプレステージ



(12M) アコード



(12M) アコードツアラー



(12M) インスピア



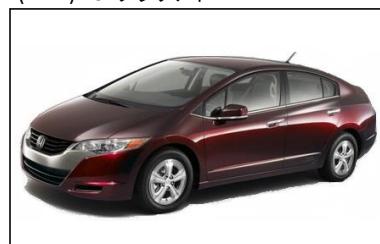
(12M) レジェンド



(12M) FIT EV



(12M) FCXクラリティ



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面の  
オレンジ表示および車台の「対策済ステッカー: **3972**」の有無をご確認ください。

## 助手席

※国土交通省HPリコール届出より引用

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備考	
ホンダ	DBA-GE6	「フィット」	GE6-1594310～GE6-1610186 平成24年1月6日～平成24年4月23日	15,161		
			GE6-1700002～GE6-1735151 平成24年5月10日～平成24年12月27日	35,087		
			GE6-3100002～GE6-3113301 平成24年3月6日～平成24年4月2日	13,280		
			GE6-3200001～GE6-3205464 平成24年6月15日～平成24年8月1日	5,456		
			GE6-8200288～GE6-8200347 平成24年1月11日～平成24年4月23日	60		
			GE6-8300001～GE6-8300084 平成24年5月29日～平成24年12月26日	84		
	DBA-GE7		GE7-1508886～GE7-1511960 平成24年1月6日～平成24年4月23日	3,011		
			GE7-1700001～GE7-1704747 平成24年5月11日～平成24年12月28日	4,720		
			GE7-8200053～GE7-8200058 平成24年2月2日～平成24年4月17日	6		

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面の  
オレンジ表示および車台の「対策済ステッカー: 3972」の有無をご確認ください。

## 助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備考
ホンダ	DBA-GE7	「フィット」	GE7-8300001～GE7-8300014 平成24年6月1日～平成24年12月7日	14	
	DBA-GE8		GE8-1523911～GE8-1528635 平成24年1月6日～平成24年4月20日	4,619	
	DBA-GE9		GE8-1700002～GE8-1705077 平成24年5月11日～平成24年12月26日	5,058	
	LA-GD1		GE9-1502010～GE9-1502368 平成24年1月6日～平成24年4月17日	359	
	LA-GD2		GE9-1700001～GE9-1700945 平成24年5月14日～平成24年12月25日	944	
	DAA-GP1		GE9-8000001～GE9-8000042 平成24年12月25日～平成24年12月27日	42	
	DBA-GB3		GD1-1031401～GD1-1033347 平成13年8月24日～平成13年8月29日	50	
	DBA-GB4		GD2-1002021～GD2-1002160 平成13年8月28日～平成13年8月29日	12	
	DAA-GP4		GP1-1113317～GP1-1136905 平成24年1月6日～平成24年4月23日	23,429	
	DAA-GP3		GP1-1200002～GP1-1232385 平成24年5月10日～平成24年12月28日	32,334	
	DAA-GP2	「フィット シャトル」	GP1-8000002～GP1-8000068 平成24年5月29日～平成24年12月27日	67	
			GP4-1000006～GP4-1008656 平成24年5月11日～平成24年12月28日	8,640	
			GB3-1406469～GB3-1454121 平成24年1月6日～平成24年10月24日	47,296	
			GB3-1500003～GB3-1505852 平成24年10月24日～平成24年12月28日	5,850	
			GB3-5300075～GB3-5300763 平成24年1月9日～平成24年10月24日	689	
			GB3-5400001～GB3-5400103 平成24年11月20日～平成24年12月28日	103	
			GB4-1400640～GB4-1405047 平成24年1月6日～平成24年10月23日	4,396	
			GB4-1500001～GB4-1500736 平成24年10月25日～平成24年12月28日	736	
			GP3-1016667～GP3-1071899 平成24年1月6日～平成24年10月30日	54,478	
			GP3-1100002～GP3-1105509 平成24年10月24日～平成24年12月28日	5,499	
			GP3-5000001～GP3-5000095 平成24年4月10日～平成24年10月23日	95	
			GP3-5100001～GP3-5100024 平成24年11月21日～平成24年12月6日	24	
			GP2-3027262～GP2-3064477 平成24年1月6日～平成24年6月7日	36,960	

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面の  
オレンジ表示および車台の「対策済ステッカー: 3972」の有無をご確認ください。

## 助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備考	
ホンダ	DAA-GP2	「フィット シャトル」	GP2-3100001～GP2-3123972 平成 24 年 6 月 14 日～平成 24 年 12 月 28 日	23, 888		
			GP2-8000115～GP2-8000187 平成 24 年 1 月 10 日～平成 24 年 6 月 5 日	73		
			GP2-8100001～GP2-8100040 平成 24 年 6 月 22 日～平成 24 年 12 月 13 日	40		
	DBA-GG7		GG7-3006716～GG7-3009388 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 8 日	2, 661		
			GG7-3100001～GG7-3102902 平成 24 年 6 月 13 日～平成 24 年 12 月 28 日	2, 891		
			GG7-8000016～GG7-8000023 平成 24 年 1 月 6 日～平成 24 年 6 月 5 日	8		
			GG7-8100001～GG7-8100005 平成 24 年 7 月 5 日～平成 24 年 12 月 26 日	5		
			GG8-3001237～GG8-3002181 平成 24 年 1 月 7 日～平成 24 年 6 月 6 日	942		
	DBA-GG8		GG8-3100001～GG8-3100892 平成 24 年 5 月 22 日～平成 24 年 12 月 27 日	889		
			GG8-8000004～GG8-8000010 平成 24 年 1 月 28 日～平成 24 年 4 月 27 日	7		
			GG8-8100001～GG8-8100003 平成 24 年 7 月 25 日～平成 24 年 12 月 13 日	3		
			RN1-1000014～RN1-1050960 平成 12 年 10 月 12 日～平成 13 年 8 月 30 日	6, 728		
			RN1-1104547～RN1-1134890 平成 13 年 11 月 2 日～平成 14 年 7 月 22 日	20		
	LA-RN2	「ストリーム」	RN2-1000015～RN2-1008017 平成 12 年 10 月 16 日～平成 13 年 8 月 30 日	1, 293		
			RN2-1102636 平成 14 年 3 月 6 日	1		
			RN3-1000031～RN3-1055102 平成 12 年 10 月 12 日～平成 13 年 8 月 30 日	8, 651		
	LA-RN3		RN3-1110058～RN3-1116767 平成 14 年 2 月 27 日～平成 14 年 7 月 2 日	67		
			RN3-5000006～RN3-5000007 平成 14 年 3 月 6 日	2		
			RN4-1000634～RN4-1009138 平成 13 年 1 月 19 日～平成 13 年 8 月 30 日	16		
	LA-RN4		ES1-1000013～ES1-1005267 平成 12 年 8 月 7 日～平成 12 年 12 月 18 日	4, 737		
	LA-ES1	「シビック フェリオ」	ES2-1000013～ES2-1000727 平成 12 年 8 月 31 日～平成 12 年 12 月 8 日	617		
	LA-ES2		ES3-1000021～ES3-1000823 平成 12 年 8 月 29 日～平成 12 年 12 月 14 日	697		
	LA-ES3		ZE2-1400228～ZE2-1404353 平成 24 年 1 月 7 日～平成 24 年 12 月 28 日	4, 124		
	DAA-ZE2					

表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。必ず移動報告画面の  
オレンジ表示および車台の「対策済ステッカー: 3972」の有無をご確認ください。

## 助手席

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備考	
ホンダ	DAA-ZE3	「インサイト エクス クルーシブ」	ZE3-1001582～ZE3-1006541 平成24年1月9日～平成24年12月26日	4,955		
	DBA-RR1	「エリシオン」 「エリシオン プレステージ」	RR1-1502489～RR1-1503233 平成24年1月10日～平成24年5月11日	745		
			RR1-1600004～RR1-1600417 平成24年6月26日～平成24年12月24日	414		
			RR1-5500004 平成24年2月22日	1		
	DBA-RR2		RR2-1500403～RR2-1500492 平成24年1月10日～平成24年5月10日	90		
			RR2-1600002～RR2-1600060 平成24年6月28日～平成24年12月10日	59		
			RR5-1300314～RR5-1300382 平成24年1月18日～平成24年5月14日	69		
	DBA-RR5	「エリシオン プレステージ」	RR5-1400001～RR5-1400203 平成24年6月26日～平成24年12月21日	203		
			RR6-1300107～RR6-1300126 平成24年1月18日～平成24年4月11日	20		
	DBA-RR6		RR6-1400001～RR6-1400069 平成24年6月28日～平成24年12月21日	69		
			CU1-1001175～CU1-1001992 平成24年1月9日～平成24年12月26日	817		
	DBA-CU1	「アコード」	CU2-1100447～CU2-1100758 平成24年1月9日～平成24年12月25日	312		
	DBA-CU2		CW1-1000993～CW1-1001521 平成24年1月11日～平成24年12月18日	529		
	DBA-CW1	「アコード ツアラー」	CW2-1100696～CW2-1101179 平成24年1月6日～平成24年12月18日	484		
	DBA-CP3		CP3-1400505～CP3-1401081 平成24年1月6日～平成24年7月31日	577		
	DBA-KB2	「レジェンド」	KB2-1100532～KB2-1100756 平成24年1月11日～平成24年6月25日	225		
			KB2-5100002～KB2-5100003 平成24年1月27日	2		
	ZAA-ZA2	「FIT EV」	ZA2-1000021～ZA2-1000056 平成24年7月31日～平成24年12月10日	36		
	ZBA-ZC3	「FCX クラリティ」	ZC3-1100001 平成24年12月3日	1		
(計35型式)	(計16車種)		(製作期間の全体の範囲) 平成12年8月7日～平成24年12月28日	(計376,527台)		

### (備考)

本届出の対象範囲の一部は、平成22年6月30日付け届出番号「2567」にてリコール届出をしたものであるが、改善措置に使用した部品は本届出の対象車両に搭載された部品と同時期に生産されたものであるため、再度リコール届出をするものである。